

ポスター発表プログラム：9月28日（金）16：10 - 18：10

（コアタイム：奇数番号 16：10 - 17：10、偶数番号 17：10 - 18：10）

P-1 Approximate Change-Point Regression Model によるタンパク質必要量の推定

速水 耕介¹、服部 聡²、小川 亜紀³、辻 智子¹、木戸 康博³

(¹日本水産株式会社 生活機能科学研究所、²久留米大学 バイオ統計センター、
³京都府立大学 生命環境科学研究科 栄養科学)

P-2 指標アミノ酸酸化法によるタンパク質の簡易的評価法の検討

小川 亜紀¹、村山 陽香¹、速水 耕介²、横井 香里²、辻 智子²、桑波田 雅士¹、
木戸 康博¹

(¹京都府立大学大学院 生命環境 栄養科学、²日本水産株式会社・生活機能科学研)

P-3 極微量アミノ酸分析のための固体酸触媒を用いた新規加水分解法の開発

益田 晶子、堂前 直

(独立行政法人理化学研究所 バイオ解析チーム)

P-4 抗ユビキチン化ペプチド Cblin (Cbl-b inhibitor)の高機能化および機能性食材の開発

後藤 春樹¹、越智 ありさ¹、中尾 玲子²、北畑 香菜子¹、真板 綾子¹、平坂 勝也¹、
奥村 裕司¹、近藤 茂忠¹、長野 圭介³、川村 知志⁴、根本 尚夫⁴、赤間 一仁⁵、二川 健¹

(¹徳島大学 ヘルスバイオサイエンス研究部 生体栄養学、²産業技術総合研究所 バイオメディカル
生物時計、³大塚製薬(株) 探索第一研、⁴徳島大学 ヘルスバイオサイエンス研究部 薬品合成化学、
⁵島根大 生物資源科 生物科)

P-5 後肢ギプス固定による骨格筋萎縮に対する魚肉タンパク質摂取の回復効果

魚住 圭佑¹、安井 万智¹、川端 二功²、速水 耕介²、横井 香里²、辻 智子²、水重 貴文¹、岸
田 太郎¹、海老原 清¹

(¹愛媛大学院 農学研究科 栄養科学研究室、²日本水産(株) 生活機能研)

P-6 リジンの経口摂取による骨格筋タンパク質分解の抑制作用機構

佐藤 友紀、伊藤 芳明、長澤 孝志

(岩手大学大学院 農学研究科 応用生物化学専攻修士課程 栄養化学研究室)

P-7 アミノ酸トランスポーターLAT1 を介したロイシンの取り込みと mTOR 系活性化の網羅的解析

永森 收志¹、Pattama Wiriyasermkul¹、世良田 聡²、仲 哲治²、金井 好克¹

(¹大阪大学大学院 医学系研究科 生体システム薬理、²医薬基盤研究所 免疫シグナルプロ
ジェクト)

P-8 膵腺房細胞におけるロイシンとアルギニンが惹起する翻訳調節因子 4EBP1と S6K1 リン酸化の上流を探る

河崎 さほり、原 博
(北海道大学大学院農学院)

P-9 ラットにおけるコラーゲンペプチドの腸管吸収動態

大澤 吉弘、燕山 由己人
(宇都宮大学大学院 農学研究科)

P-10 コラーゲンペプチド摂取によるヒト肌への効果 -無作為割付,プラセボ対照化2重盲検試験-

井上 直樹、小泉 聖子、杉原 富人
(新田ゼラチン株式会社 ペプチド開発部)

P-11 アミノ酸欠乏によるヒト皮膚繊維芽細胞への影響

井上 良希、服部 一夫、大石 祐一
(東京農業大学 応用生物科学部 栄養科学科)

P-12 必須アミノ酸種による差動的アミノ酸飢餓応答

森田 珠子、上條 健太、落合 崇人、吉富 友里香、鎌田 祥太郎、萩谷 至史、山本 隼也、
笠原 忠、石井 功
(慶應義塾大学薬学部 生化学)

P-13 母乳のアミノ酸組成

林 美記子、伊藤 なつ来、長田 衣代、山崎 久美子、木ノ内 俊
(株)明治 食機能科学研究所)

P-14 アミノ酸味の強い乳児用ミルクの使用による成長後の味覚の変化

木ノ内 俊、井川 愛、加藤 裕美
(株)明治 食機能科学研究所)

P-15 糖尿病性腎症に対するアミノ酸補足低タンパク質食処方の影響

古屋 円、周 芳、三浦 豊、矢ヶ崎 一三
(東京農工大学 大学院 応用生命化学専攻)

P-16 肥満 2 型糖尿病モデル ZDF ラットの腎機能に対する米タンパク質摂取の効果

山口 実希¹、久保田 真敏²、渡邊 令子³、齋藤 亮彦⁴、藤井 幹夫⁵、藤村 忍¹、
門脇 基二¹

(¹新潟大院・自然研、²新潟大・超域、³新潟県立大・人間生活、⁴新潟大院・医歯研、⁵亀田製菓)

P-17 授乳期のアルギニン摂取は成長後の肥満を誘導する(第2報)

小山 彩香¹、大谷 りら¹、森 友美¹、斉藤 憲司¹、高橋 伸一郎²、加藤 久典¹

(¹東京大学総括プロジェクト機構「食と生命」、²東京大学大学院農学生命科学研究科応用動物科学専攻)

P-18 低タンパク質食は内臓脂肪および異所性脂肪の蓄積を誘導する

大谷 りら¹、小山 彩香¹、森 友美¹、高橋 伸一郎²、加藤 久典¹

(¹東京大学 総括プロジェクト機構 食と生命、²東京大学大学院農学生命科学研究科応用動物科学専攻)

P-19 トリプトファン経口投与にともなう肝臓タンパク質発現変化の網羅的解析

小池 慎一郎¹、燕山 由己人²、佐藤 祐介³、菅原 邦生²、吉澤 史昭²

(¹東京農工大学 連合農学研究科 生物生産科学専攻、²宇都宮大学 連合農学研究科 生物生産科学専攻、³宇都宮大学 農学部 生物生産科学科 動物生産科学専攻)

P-20 食餌性高コレステロール血症ラットにおけるトリプトファン代謝鍵酵素 ACMSD の活性抑制機構に関する研究

松田 寛子、佐藤 麻弓、薬師寺 真子、平井 静、江頭 祐嘉合

(千葉大学大学院 園芸学研究科)

P-21 ミクログリア細胞におけるトリプトファン代謝鍵酵素の発現に及ぼすフェルラ酸の影響

越口 愛美、駒崎 仁、大塚 昌子、山田 大貴、平井 静、江頭 祐嘉合

(千葉大学大学院 園芸学研究科)

P-22 低タンパク質食摂取が炎症性サイトカイン合成に及ぼす影響

日野 美佳、親松亜実、竹中麻子

(明治大学大学院 農学研究科農芸化学専攻 食品生化学研究室)

P-23 米タンパク質の摂取が腸管免疫に与える影響の網羅的解析

寺尾 怜史¹、久保田 真敏²、藤村 忍¹、門脇 基二¹

(¹新潟大院・自然研、²新潟大・超域)

P-24 アセトアミノフェン肝障害におけるシステイン生合成系の役割

萩谷 至史、鎌田 祥太郎、山本 隼也、笠原 忠、石井 功

(慶應義塾大学薬学部 生化学)

- P-25 L-オルニチンの投与時刻依存的なホルモン分泌リズム制御**
松尾 陽香¹、岩本綾香¹、大塚剛司¹、秋月さおり²、青木麻実²、古瀬充宏¹、安尾しのぶ¹
(¹九州大学大学院 代謝・行動制御学分野、²協和発酵バイオ株式会社)
- P-26 概日時計に影響を及ぼすアミノ酸の探索**
岩本 綾香、河井 美里、松尾 陽香、古瀬 充宏、安尾 しのぶ
(九州大学大学院 生物資源環境科学府 資源生物科学専攻 代謝・行動制御学分野)
- P-27 セリン欠乏による細胞毒性新奇スフィンゴ脂質の蓄積: *in vivo* 及び *in vitro* における解析**
江崎 加代子¹、佐矢野 智子¹、平林 義雄²、古屋 茂樹³
(¹九州大学大学院 生物資源環境科学府 生物機能デザイン分野、²独立行政法人 理化学研究所 脳科学総合研究センター 神経膜機能研究チーム、³九州大学 バイオアーキテクチャーセンター)
- P-28 セリン欠乏が惹起する異常スフィンゴ脂質産生による遺伝子発現並びに細胞形態変化**
佐矢野 智子¹、江崎 佳代子¹、濱野 桃子¹、鶴殿 美弥子¹、片倉 喜範¹、加藤 久典²、
平林 義雄³、古屋 茂樹¹
(¹九大大学院 生物資源環境科学府 生命機能科学専攻、²東京大学「食と生命」、³理研 BSI)
- P-29 L-セリンの単回および長期給与は Wistar Kyoto ラットならびに Wistar ラットにおいて抗うつ様効果を誘導する**
長澤 麻央¹、大塚 剛司¹、都合 勇希¹、山長 聖和¹、吉田 惇紀¹、山崎 いづみ²、
魚津 伸夫²、寺本 祐之²、安尾 しのぶ¹、古瀬 充宏¹
(¹九州大学大学院 生物資源環境科学府 代謝・行動制御学、²ファンケル総合研究所)
- P-30 ジペプチド YL による抗うつ作用**
大日向 耕作、水重 貴文、金本 龍平
(京都大学 大学院農学研究科 食品生物科学専攻)
- P-31 分岐鎖アミノ酸摂取がラット脳におけるトリプトファン代謝産物キヌレン酸産生におよぼす影響**
福渡 努、丸山 明子、東山 沙織、佐野 光枝、柴田 克己
(滋賀県立大学 人間文化学部 生活栄養学科)
- P-32 分岐鎖アミノ酸(BCAA)代謝の調節:分岐鎖 α ケト酸脱水素酵素キナーゼの不活性化因子**
片山 貴裕、伊丹 雄也、笠原 康晴、ゼンホンミン、北浦 靖之、下村 吉治
(名古屋大学大学院 生命農学研究科 栄養生化学研究室)
- P-33 卵巣摘出雌ラットの脳における NGF の濃度並びに mRNA に及ぼす GABA 摂取の影響**

辻岡 和代¹、Panicha Thanapreedawat²、山田貴史³、横越英彦³、谷 典子⁴、金 武祚⁴、
筒井和美⁵、早瀬和利⁵

(¹桜花学園大保育、²静岡県立大食品栄養、³中部大応用生物、⁴株式会社ファーマフーズ、
⁵愛知教育大家政)

P-34 登熟過程における GABA 高含有米のメタボローム解析

島尻 恭香、大西 孝幸、赤間 一仁

(島根大学 生物資源科学部 生物科学科)

P-35 GABA Increases Protein Synthesis in the Brain via the mTOR Pathway

Thanapreedawat P.¹, Ohsumi M.¹, Hayase K.², Yoshizawa F.³, and
Yokogoshi H.^{1,4}

¹Graduate school. of Nutr. and Environ. Sci., University of Shizuoka,

² Department of Home Economics, Aichi University of Education,

³ Department of Agriculture, Utsunomiya University,

⁴ College of Biosci. and Biotechnol., Chubu University)